

博報堂DYメディアパートナーズと Treasure Data Inc.
データ分析・活用事業において資本・業務提携

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：大森壽郎、以下 博報堂DYメディアパートナーズ）は、Treasure Data Inc.（本社：米国カリフォルニア州、CEO：芳川裕誠）とデータ分析・活用事業における共同事業推進に合意し、資本・業務提携を締結いたしました。

博報堂DYグループは中期経営計画（2015年3月期～2019年3月期：5カ年計画）の成長ドライバーとして、生活者データドリブンマーケティング対応力の強化を掲げています。

デジタルテクノロジーの進化にともなって、膨大な量の生活者のWEB閲覧行動や、ECサイトにおける購買行動等のデータが生まれています。これらのデータを蓄積・分析し広告主・媒体社のマーケティング活動へ活かしていくことは、非常に重要なテーマとなってきました。

博報堂DYメディアパートナーズは、データ分析・解析分野において米国・日本で高度なソリューションを提供している Treasure Data Inc.との資本・業務提携を通じて、Treasure Data Inc.が持つデータ分析・解析のノウハウを活かし、広告主や媒体社のDMP構築支援やマーケティングソリューション開発、新規事業開発に共同で取り組んでいきます。

■資本・業務提携により実現する相乗効果

(1) データドリブンマーケティングの加速

Treasure Data Inc.が保有するデータ蓄積・分析のためのナレッジと、当社が持つ広告主企業、媒体社、コンテンツホルダーをはじめとするステークホルダーとのネットワーク力、マーケティング機能を掛け合わせて、広告主・媒体社のデータドリブンマーケティングの支援を行います。具体的には、広告主のプライベートDMP（※1）の構築支援、広告主・媒体社のデータ分析業務・マーケティング施策の設計などを共同で実施します。

(2) データを用いた新たなサービス開発

今後、IoT（※2）に代表される大量データが流通し始める中で、当社が持つデータ分析力・データを活用するマーケティング力と、Treasure Data Inc.が持つデータ分析基盤、テクノロジーを用いて、それら大量のデータのマーケティング活用の仕方を見つけ、企業のマーケティング支援を行います。

※1 プライベートDMP：企業が自身が持っているさまざまなデータ（アクセスログや顧客データ等）を収集・蓄積・分析し、WEB広告の出稿最適化や企業のWEBサイトのコンテンツの開発などを行うことができる仕組み。

※2 IoT：Internet of Thingsの略。企業はIoTデータ（例えば、自動車の走行データやシステムの稼働状況を示すデータなど）を用いて新たな事業活動、マーケティング活動を行うことを目指している。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 広報室 山崎・三石 03-6441-9347

■参考

Treasure Data Inc.について

- ・2011年12月、米国 Mountain View にて創業。著名データベース技術者が多数所属、東京丸の内に日本支社。
- ・2012年後半に商用サービス提供開始
- ・Big Data の収集・保存・分析を一手に行う、業界初のクラウドデータマネジメントサービスを提供
- ・すぐ利用可能なクラウドサービスとしての提供を行う
- ・日米大手企業中心に、現在百数十社の企業顧客（メディア・広告、ゲーム、電機、小売等幅広い利用事例）

【基本情報】

- | | |
|-------|---|
| ①社名 | Treasure Data Inc. |
| ②代表者名 | 芳川 裕誠 |
| ③所在地 | 本社：201 San Antonio Circle #172 Mountain View, CA 94040
日本法人：東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸の内ビルディング 34F |